

6つ目(め)の波(なみ)が 広(ひろ)がっています!
ウイルスに かからないように
気(き)をつけてください!

1月(がつ)12日(にち)、兵庫県(ひょうごけん)で コロナウイルスに かかった人(ひと)が 512人(にん) いました。ウイルスが 急(きゅう)に 広(ひろ)がっています。

新(あたらしい)しいコロナウイルスの「オミクロン株(かぶ)」に かかる人(ひと)が 増(ふ)えています。オミクロン株(かぶ)は 人(ひと)に うつりやすいですから、これから もっと ウイルスが 広(ひろ)がるかもしれません。

ウイルスが 広(ひろ)がるのを 止(と)めて、病院(びょういん)のシステムを 守(まも)らなければ なりません。みなさんが ウイルスに かからないように よく 気(き)をつけてください。そして ウイルスを うつさないように、よく 気(き)をつけてください。

1. ウイルスに かからないように 気(き)をつけてください

- ・ マスクを してください。「不織布(ふしょくふ)マスク」が おすすめです。
手(て)を 洗(あら)ってください。手(て)を 消毒(しょうどく)してください。
新(あたらしい)空気(くうき)が 入(はい)らない場所(ばしょ)に 行(い)かないでください。
人(ひと)が 多(おお)い場所(ばしょ)に 行(い)かないでください。
人(ひと)と 近(ちか)くて 話(はな)さないでください。
ウイルスに かからないように、部屋(へや)に 新(あたらしい)空気(くうき)を 入(い)れるなど、
毎日(まいにち)の生活(せいかつ)の中(なか)で よく 気(き)をつけてください。
- ・ 会社(かいしゃ)や 学校(がっこう)で ほかの部屋(へや)へ 行(い)くとき よく 気(き)をつけてください。
下(した)のような場所(ばしょ)でも マスクを して、ウイルスに かからないように 気(き)をつけてください。
食堂(しょくどう)、休憩室(きゅうけいしつ)、着替(きが)える部屋(へや)、
たばこを吸(す)う場所(ばしょ)、サークルの部屋(へや) など
- ・ 家(いえ)で ウイルスが 広(ひろ)がらないように、気(き)をつけてください。
家(いえ)に 帰(かえ)ったら 手(て)を 洗(あら)って 消毒(しょうどく)してください。
家族(かぞく)の 体(からだ)の具合(ぐあい)に 気(き)をつけてください。
- ・ 体(からだ)の具合(ぐあい)が わるいとき、病院(びょういん)に 行(い)ってください。
ウイルスに かかったかもしれない人(ひと)は 無料(むりょう)の PCR検査(けんさ)を してください。

2. ウイルスに かかりやすいことを しないでください

- ・ 広島県(ひろしまけん)、山口県(やまぐちけん)、沖縄県(おきなわけん)や、ウイルスが 広(ひろ)がっている場所(ばしょ)へ できるだけ 行(い)かないでください。
- ・ 人(ひと)と ごはんを 食(た)べるとき、1つのテーブルに 座(すわ)る人(ひと)を 4人(にん)までに してください。2時間(じかん)までに 終(お)わってください。話(はな)すとき かならず マスクを してください。



← このシールが 無(な)い店(みせ)に 入(はい)るときは、
ひとつの グループに 4人(にん)までに してください。

- ・ たくさんの人(ひと)が 来(く)る施設(しせつ)は ウイルスが 広(ひろ)がらないように、よく 気(き)をつけてください。お客(きゃく)さんが 多(おお)く なりすぎないように してください。飛沫感染(ひまつ かんせん)を しないように 対策(たいさく)を してください。お客(きゃく)さんが マスクを するように 注意(ちゅうい)してください。
- ・ 熱(ねつ)が あるとき、旅行(りょこう)や イベントなどに できるだけ 行(い)かないでください。

3. ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)してください

- ・ ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)してください。
ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)したあとも、ウイルスに かからないように 気(き)をつけてください。